

高齢者が長く安全運転を続けるために、 自覚し、意識しなければならないこと

佐倉市社会福祉協議会主催

高齢者対象・交通安全教室開催

七月二十三日(火)西部地域福祉センターで、
佐倉警察署交通課・渡邊国昭警部補をお招きし、セミナーが開催され
当センターから会員を含む32名が参加しました。



- ① 歩行中
 - ② 自動車運転中
 - ③ 自転車乗車中
 - ④ バイク運転中
- の順となっております。
又、歩行中事故の八割は道路横断中に発生しています。

高齢者の死亡事故が多いのは、 何が原因か？

昨年度県内交通事故で高齢者は九十七名で全体の半数以上を占めています。原因は断定できませんが、発生状況としては、



何歳から高齢者？
道路交通法では七十歳ですが、一般的には六十五歳からの呼称です。

佐倉は交通事故死、県内ワースト一位！
昨年度千葉県は交通事故発生件数全国ワースト二位(愛知県に次ぐ)でしたが、百八十六名の方が亡くなりました。中でも、佐倉では十四名が亡くなり県内ワースト一位でした。今年もすでに六月までに四名が亡くなり不名誉な記録となっています。



(渡邊警部補)

死亡事故を、回避する方法は？

- ① 朝夕散歩時事故に合う率が高いので、出来るだけ派手な格好で運転者の視認性を高める。
- ② 横断歩道では自転車の往来にも注意を払う。

七十歳以上の高齢者は、標識の有無にかかわらず自転車で歩道走行が可能であり、車道走行を避ける。

- ① 歩道を横断しようとしている歩行者がいる場合、運転一時停止を励行する。(横断歩道前停止率 千葉県は十一%で全国的にも下位)
- ② 日頃から家庭でも事故防止に関心を持つ。

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター



上のQRコードを読み取ると、(公社)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。

福祉送迎サービス講習会

公共の交通機関ご利用が難しい方の「お役にたてれば」の思いをこめて、「福祉送迎サービス講習会」及び、「福祉ドライバー講習会」が開催されました。



3日間の充実講習！
レインボーシャトルの運転手をするためには、国土交通大臣認定の「福祉送迎サービス講習」を受講し修了する必要があります。

講習では、講師から介助技術、福祉車両の運転方法などの講義を聞いた後、介助の実技、車椅子の操作、福祉車両への車椅子の乗降などの実習を行いました。皆さん熱心に受講されていました。



7月17日(水)、18日(木)、19日(金)の3日間、千葉県シルバー人材センター連合会(略して千シ連)の主催により、1、2日目は当センターで、3日目は自動車教習所で開催され、6名の方が受講されました。

介助の実技から車椅子操作、3日間の充実講習！

福祉有償運送とは

レインボーシャトルのような自家用車両による福祉有償運送は、身体障害者、要介護・要支援者等一人では公共交通機関を利用することが困難な方のために、NPO、公益法人、社会福祉法人等が、営利とは認められない範囲の料金で行う事業で、法律などで規定されています。



秦さんは、利用者からの予約電話の受付、ドライバーと車の運行管理、各種書類・報告書の作成、新規利用者の家に向いての契約などレインボーシャトル事業の中心として活躍されています。

秦さんは、利用者からの予約電話の受付、ドライバーと車の運行管理、各種書類・報告書の作成、新規利用者の家に向いての契約などレインボーシャトル事業の中心として活躍されています。

レインボーシャトルのチーフコーディネーター 秦さんにお聞きしました。

運転免許返上の時のご注意
佐倉市では平均的に七十歳台後半の方の返上がありますが、返上は免許証有効期限内に手続をお願いします。失効してからでは、公的証明としての経歴証明書が発行出来なくなりますのでご注意ください。

大切な命です。交通ルールを守り、
良きシニアライフを！

取材担当/広報委員 葛西 正敏

記事の内容を、 動画でお届けします

ハローシニア佐倉8月号より)

新広報委員会では、掲載される記事に加え、解り易く動画を添えて配信することとしました。
記事毎に掲載されるQRコードを、スマホなどで読み取り、動画をお楽しみください。



【動画】

グラウンドゴルフ同好会

グラウンドゴルフって何？

普通のゴルフと違い、高度な技術が必要とせず、しかも全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わされており、ルールもごく簡単なことから、初心者でもすぐに楽しめるスポーツです。日本で発祥以来、四十年近い歴史を持ち、老若男女を問わず「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツです。

大所帯の同好会です

現在会員は、四十四名（OB含む男性二十六名女性十八名）と沢山の方が週に一度集い、スコア

はともかく、世間話に花を咲かせながら和気あいあいとプレーを楽しんでいます。定期的にコンペや食事会もあり、憩いの場となっています。夏本番ですが、草の息吹をかきながら一緒に楽しんでみませんか？

以上、吉井忠一会長からお話を伺いました。

取材担当/広報委員 葛西 正敏

▼毎週火曜日 午前九時から十一時三十分まで、西志津スポーツ等多目的広場で開催しています。（雨天の場合は翌水曜日に行います）
▼初めての方大歓迎、道具はお貸しします。
▼入会ご希望の方は事務局までご連絡ください。

グラウンドゴルフの様子はスマホでご覧下さい



【動画】

プレーの楽しさが表情に...



私の職場 2

佐倉草ぶえの丘 岩渕 功

(取材担当/広報副委員長)

佐倉草ぶえの丘は、自然の中で各種の農業体験や動物たちとのふれあいを通じて、青少年の豊かな人間性を育むための施設として、昭和五十四年に開園しました。

緑の中を爽快地駆け抜けるミニ鉄道や、思いっきり遊べるアスレチック、陶芸・草笛などの体験教室。バラ園には、バラの原種やオールドローズを中心に沢山のバラが植栽されています。年間を通じた各種のイベントがあり、特に、五月祭と夏休みイベント、秋の芋掘りでは、入園者が多く、臨時駐車場が設けられます。宿泊施設として、キャンプ場、ログハウス、最大二〇〇人収容可能な研修棟の他に、今年の五月に都市と農村の交流を目的とした「シェアハウス」がオープンしました。

シルバー人材センターから、十五名の会員が派遣され、交代で寝具の片付けと整頓、清掃などを担当し、園内で遊ぶ子供たちの声を聞きながら作業を楽しんでいます。

詳細は、左のQRコードから、当園のホームページをご参照ください。

佐倉市飯野820 ☎0434857821
開園時間は午前9時から午後5時。
なお、入園は午後4時で終了となります。

草ぶえの丘



【ホームページ】



草ぶえの丘シェアハウス正面

草ぶえの丘鉄道と、草ぶえの丘正面入口

村山新監事紹介



村山新監事とお会いする前は女性の監事さんということで、バリの女性活動家というような印象を持っていましたが、お会いした第一印象は上品で、気さくな女性という感じでした。団塊の世代のお生まれで、お孫さんは三人いらつしやるとは見えない若々しいご婦人です。

お生まれは柏市で、ご結婚以来佐倉市に在住し、地元の小学校の保護者会の役員を経験されたことから、後の各種公的なお仕事に關係するようになったということになります。

これまでの経験を生かし、高齢社会に寄り添った活動を目指します

監事を引き受けたいきっかけ

シルバー人材センターでのお仕事や活動はこれまで経験されていないというのですが、監事になったいきさつをお聞きしましたら、尊敬する人からのお話でしたのでとても迷いもありませんでした。背中を押されたら田中会長と初めてお会いしましたお話し、監事就任の打診をされました。その後他の役員の方々よりシルバー人材センターのお話を伺い、皆様の情熱に満ちた活動に心が打たれ、お引き受けすることになったということです。

シルバー人材センターとの係わり合いは、以前自宅の障子・ふすまの張替え・草刈り等日常生活の困った雑事



等を依頼したことがあり、熱心に仕事をする人の多いところという好印象を持たれていた様です。

監事としての抱負

村山監事はお子様の小学校のPTA役員をされたのをきっかけに、学校・市・県のいろいろな会・協議会等の役職を経験されていきます。

民生委員を14年、県母子福祉推進委員を10年、社会福祉協議会福祉委員を20年余の経験があり、その他「明るい選挙推進協議会」員でもあり、投票立会人や投票管理者として私たちの日常生活に密着した仕事を経験されています。

また、民生・児童委員をやっていた時は、子供からお年寄りまでのいろいろな問題等に直面しましたが、その都度、同僚や先輩の方々に相談し助言を仰ぎ、関係機関と連携を図り解決に向けていったそ

地区の自治会の会合にも出席して、見回り・見守りが必要な一人暮らしの高齢者の方の情報が入ると、家庭訪問をして、お話を聞いたうえで行動をとっていたそうです。

監事としての抱負をお聞きしましたら、シルバー人材センターの知識が乏しくゼロからの出発です。皆様からご指導をいただき一緒に活動していきたいというお考えの様です。

今後ますます進んでいく高齢化社会を迎え、シルバー人材センターにおいても、村山監事のこれまでのご経験を活かしご活躍される場も多くなるかと思えます。今後のご活躍を期待しています。



村山 房子 むらやま ふさこ

- 現 社会福祉法人 白洲会監事
- 現 ユーカリが丘ハローキッズ苦情処理第三者委員
- 現 ユーカリが丘交番委員
- 元 佐倉市社会福祉協議会福祉委員
- 元 民生・児童委員
- 元 千葉県母子福祉推進員
- 元 佐倉市井野小学校保護者会副会長
- 元 佐倉市立井野小学校評議員